

高知県工業技術センターだより

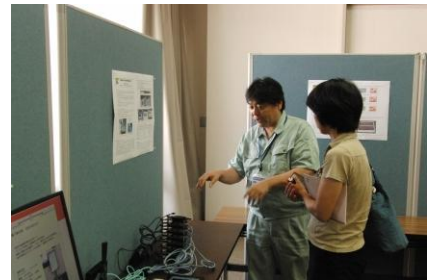
近況報告

(1) 研究・支援活動成果報告会を開催

7月29日(火)に当センターの研究・支援活動成果報告会を開催しました。

台風8号の接近で延期したため、来場者が少なくなるのではないかと心配していましたが、61名の方々にご来場いただきました。

成果発表やポスターセッションはもちろん、当センターが試作に関わった食品や飲料を実際に味わっていただくコーナーは来場者から大変好評でした。



報告会の様子(左から発表会、試食コーナー、ポスターセッション)

来場者の皆さま、暑い中、当センターに足を運んでいただき誠にありがとうございました。

来年も皆さまに報告できる成果を一つでも多く出したいと頑張りますので、ご協力、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

(2) 土佐中高の生徒が見学

県内の私立中高の生徒を対象に、県内企業等の見学や経営者等による講和を通じて県内の産業や企業への理解を深め、高知県内で働くことの意義を感じるにより、将来の県内での就職につなげることを目的とする『県内企業理解促進事業(県雇用労働政策課)』への協力の一つとして、今年度は、土佐中高の生徒15名を受入れ、センターの業務概要を説明した後、施設を見学していただきました。

食品加工研究棟では、実際の柑橘の搾汁作業工程を交え、食品加工設備を見学。

企業化支援センターでは、今話題の3Dプリンタを含むリバーズエンジニアリング関連機器を見学しました。

生徒たちは3Dプリンタに一番の関心を寄せていたことが印象に残っています。

この中から一人でも県内企業に就職してくれると嬉しいです。



見学の様子

左：食品加工研究棟

右：企業化支援センター